

科目名	工学セミナー I Seminar in Electronic Engineering I			担当教員	前期:◎真鍋, 荒井, 川久保, 草間, 桑川, 横内; 後期:◎井上		
学年	4 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	専門	授業形式	講義・演習	科目番号	12T04_30661	単位区別	履修
学習目標	コミュニケーション能力, 技術文書作成に必要な基本知識と技術を習得する。プレゼンテーションの基本技術, 情報収集と分析についての基本知識と技術を習得し, プロジェクトを進める能力を養う。						
進め方	e-Learning, 講義と演習, 研究の形式による。共同作業を含む。 前期は e-Learning によりプロジェクト管理を行いながら指導教員の下で自学自習を進める。 後期は 講義と演習, 配属された研究室での研究により学習を進める。 後期は, 行事日程に合わせた授業の変更があり得るので変更連絡に注意願いたい。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. プロジェクト管理入門 (4) 2. グループプロジェクト～テーマ選択～ (20)			e-Learning により自学自習しながらプロジェクトを進めることができる。 B1:1, 2, B2:1, 2, B3:1-3			
	----- [前期中間試験] 実施しない						
	3. プレゼンテーション入門 (2) 4. プレゼンテーション (4) 5. グループ活動 (2) 電波祭のクラス出展の制作活動準備 6. 校外見学 (2)			プレゼンテーション資料を作成できるようになる。(相互評価を実施する) C4:1-6			
	前期末試験 実施しない						
	7. グループ活動 (10) 電波祭のクラス出展の制作活動 8. キャリア教育 (進路指導, 講演会) (4) 9. 卒業研究の概要紹介と準卒業研究 (8)			電波祭への貢献(電波祭日程で授業進行に変更あり) 共同作業における注意点を学ぶ。学生間の相互評価により共同作業の注意点を発見する。 B1:1, 2, B2:1, 2, B3:1-3, C1:1, C3:1-3 興味を持って取り組める研究を見つけ, 卒業研究の配属先を決める。卒業研究を効率よく進めるための予備知識を得る。 D5:2			
	----- [後期中間試験] 実施しない						
	10. 理科系文書の作法 (8) 技術文書作成の基本知識 ・文章作成の基本ルール ・科学・技術文書の書き方とルール ・図表の作成ルール			文書構成, 執筆方法など技術文書の常識を知る。 学会論文誌掲載の学術論文を読むことで, 論文の内容と構成について学ぶ。グラフ作成, 表作成の演習を通じて, その作成方法を学習する。 C2:1, 2, C3:1-3			
	後期末試験 実施しない						
11. 卒業研究発表会に出席							
評価方法	前期 50%, 後期 50%の配点で科目成績評価を行う。 グループ活動の評価にあつては, 学生による相互評価結果を科目成績に反映させる。 e-Learning による試験は実施するが, 定期試験でのペーパーテストは実施しない。授業の取組評価は行う。						
履修要件	特になし						
関連科目	特になし						
教材	教科書: 中島利勝, 塚本真也共著「知的な科学・技術文章の書き方」コロナ社 配布プリント						
備考	特になし						